

■免震構造の場合

	構造別計算費 単位(万)						構造別図面作成費 単位(万)					
	延床面積(m <sup>2</sup> )	RC造部	S造部	SRC造部	CFT造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	CFT造部	PC造部他	
上部構造の設計費	~ 1000	55	50	50	50	個別見積	40	40	45	40	個別見積	
*1 使用解析プログラム	1000~ 3000	55~ 90	50~ 80	50~ 100	50~ 90	個別見積	40~ 60	40~ 50	45~ 70	40~ 60	個別見積	
	3000~ 6000	90~130	80~120	100~150	90~130	個別見積	60~ 90	50~ 80	70~120	60~ 90	個別見積	
	6000~10000	130~270	120~250	150~280	130~260	個別見積	90~150	80~140	120~180	90~150	個別見積	
	10000~	270~...	250~...	280~...	260~...	個別見積	150~...	140~...	180~...	150~...	個別見積	
免震部の設計費	~ 1000	40	45	45	45	45	30	30	30	30	30	
(告示2009年第6による)	1000~ 3000	40~ 50	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35	
*2 使用解析プログラム	3000~ 6000	50~ 70	60~ 80	60~ 80	60~ 80	60~ 80	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45	
*設計ルート: 確認申請ルート	6000~10000	70~130	80~150	80~150	80~150	80~150	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	
	10000~	130~...	150~...	150~...	150~...	150~...	60~...	60~...	60~...	60~...	60~...	
免震部の設計費	~ 1000	60	60	60	60	60	30	30	30	30	30	
(時刻歴応答計算による)	1000~ 3000	60~ 70	60~ 70	60~ 70	60~ 70	60~ 70	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35	
*3 使用解析プログラム	3000~ 6000	70~ 90	70~ 90	70~ 90	70~ 90	70~ 90	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45	
*設計ルート: 大臣認定ルート	6000~10000	90~150	90~150	90~150	90~150	90~150	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	
	10000~	150~...	150~...	150~...	150~...	150~...	60~...	60~...	60~...	60~...	60~...	

	延床面積(m <sup>2</sup> )	基礎部			個別見積	個別見積	個別見積
		直接基礎	杭基礎	その他			
基礎部の設計費	~ 1000	30	40	個別見積	20	30	個別見積
*4 使用解析プログラム	1000~ 3000	30~ 50	40~ 60	個別見積	20~ 25	30~ 40	個別見積
	3000~ 6000	50~ 70	60~ 80	個別見積	25~ 30	40~ 50	個別見積
	6000~10000	70~ 90	80~120	個別見積	30~ 50	50~ 70	個別見積
	10000~	90~...	120~...	個別見積	50~...	70~...	個別見積

	設計地震波準備費			
	観測波	告示波	サイト波 (公開データ)	サイト波(個別作成)
*5 使用解析プログラム	10	20	20	個別見積

注: 設計難度は、建物規模と設計ルートで以下の2つが有ります。  
 建物規模 1.1 (6階以上) 1.15 (15階以上)  
 設計ルート 1.0 (確認申請) 1.25 (大臣認定)

■使用解析プログラム

- \*1 一貫構造計算プログラムSuper Build/SS3-RC,-S-SRC(ユニオンシステム)
  - \*2 告示2009年第6の計算専用ソフト(弊社制作)
  - \*3 地震応答解析プログラムSS21/DynamicPRO, SS21/復元力特性モデル(ユニオンシステム)
  - \*4 一貫構造計算プログラムSuper Build/SS3-RC,-S-SRC(ユニオンシステム)と基礎設計用ソフト(弊社作成)
  - \*5 自由地盤応答解析プログラムSS21/ShakePRO-L(ユニオンシステム), 基盤波作成ソフト(弊社作成)
- その他対応ソフト(注: 以下のソフトで対応する場合はレンタル料金が上記見積金額に別途加算されます。)  
 \*1 一貫構造計算プログラムSEIN La CREA/RC,S,SRC(NTTデータ), またはRESP-D(構造計画研究所)  
 \*3 地震応答解析プログラムSEIN La DANS(NTTデータ), またはRESP-D(構造計画研究所)

■免震構造の設計見積例

物件例	業務内容		階数	構造種類	基礎形式	延床面積(m <sup>2</sup> )	設計難度	上部構造(万円)	免震部(万円)	基礎部(万円)	地震波準備(万円)	設計図		合計(×難度)(万円)
	設計領域	設計ルート・設計法										上下構造併	免震部	
免震建物1	免震部と全構造	確認(告示2009年第6)	5	RC	直接基礎	3200	1.00	93	51	51	-	87	36	318
免震建物2	免震部のみ	確認(告示2009年第6)	5	RC	直接基礎	3200	1.00	-	51	-	-	-	36	87
免震建物3	免震部と全構造	確認(告示2009年第6)	15	RC	杭基礎	6700	1.15	155	81	74	-	154	48	587
免震建物4	免震部のみ	確認(告示2009年第6)	15	RC	杭基礎	6700	1.15	-	81	-	-	-	48	147
免震建物5	免震部と全構造	性能評価(時刻歴解析)	15	RC	杭基礎	6700	1.44	155	101	74	50	154	48	834
免震建物6	免震部のみ	性能評価(時刻歴解析)	15	RC	杭基礎	6700	1.44	-	101	-	50	-	48	285
免震建物7	免震部と全構造	大臣認定(時刻歴解析)	22	RC	杭基礎	12000	1.44	298	178	140	50	260	68	1429
免震建物8	免震部のみ	大臣認定(時刻歴解析)	22	RC	杭基礎	12000	1.44	-	178	-	50	-	68	426
免震建物9	免震部と全構造	確認(告示2009年第6)	5	S	直接基礎	3200	1.00	83	61	51	-	77	36	308
免震建物10	免震部のみ	確認(告示2009年第6)	5	S	直接基礎	3200	1.00	-	51	-	-	-	36	87
免震建物11	免震部と全構造	確認(告示2009年第6)	12	S	杭基礎	5000	1.15	117	73	63	-	117	42	473
免震建物12	免震部のみ	確認(告示2009年第6)	12	S	杭基礎	5000	1.15	-	73	-	-	-	42	132
免震建物13	免震部と全構造	性能評価(時刻歴解析)	12	S	杭基礎	5000	1.44	117	83	63	50	117	42	678
免震建物14	免震部のみ	性能評価(時刻歴解析)	12	S	杭基礎	5000	1.44	-	83	-	50	-	42	252
免震建物15	免震部と全構造	大臣認定(時刻歴解析)	22	S	杭基礎	12000	1.44	278	178	140	50	250	68	1386
免震建物16	免震部のみ	大臣認定(時刻歴解析)	22	S	杭基礎	12000	1.44	-	178	-	50	-	68	426